

下肢関節症の治療と予防に対する 運動療法の役割

人が立って歩いて元気に活動するために、下肢の関節は、重要な運動器の1つです。しかし、地域には、加齢など様々な要因により機能が低下し、下肢の関節の疾患を有しながら生活されている方々が多くおられます。

今回、大分大学医学部 整形外科学講座 教授の加来信広先生から「下肢関節症の治療と予防に対する運動療法の役割」を学ぶ研修を企画しました。下肢関節疾患やそれに対する運動療法の知識を深め、下肢関節疾患への適切な対応、予防を行い、足腰の強い、元気な大分県を作っていきましょう。



講師 加来 信広 先生

大分大学医学部整形外科学講座 教授

対象

地域リハに取り組む医療・保健・行政の皆様

参加費

無料

研修方法

Zoomによるオンライン研修

定員

先着90名

日時

令和5年11月1日（水）18：00～19：30（17：30～入室）

お申込み

以下の2つの方法からお申込みできます 〆切10月25日（水）

お申込み①

URLもしくは
QRコードよりお申込み



<https://forms.gle/5qtA3TyQoGdKCPmbA>

お申込み②

お問い合わせ先メールに以下の内容を送信
・件名に「実践研修2 参加希望」
・本文に氏名、所属、職種、緊急連絡先

研修開催3日前までにログイン情報などメールにて詳細をご連絡いたします。万が一、メールが届いていない場合がありますら、下記にお問合せください。

お問い合わせ

大分県リハビリテーション支援センター（JCHO湯布院病院内）

担当：佐藤友美 吉村修一

TEL：0977-84-3171（内線644）

E-mail:oitakenreha@gmail.com